にっぽん子育て応援団

子育てを社会全体で支える財源確保を考える

緊急フォーラム

大変だ！子どもの未来が崩れそう

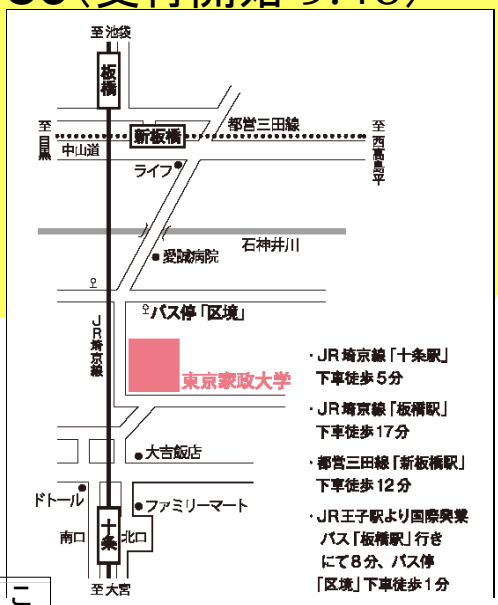
ここ10年の間に、女性の出産と就労継続の様子が大きく変化しています。出産の主力は30代へ、就業継続率は4割から6割へと増え、就業継続意欲も高い。保育所待機児童が減らないのは、保育所ニーズが大きく高まっているのに、きちんと手当が出来ていないから。しかし、既に消費税増税を見込んだ0.7兆円は前倒し的に使われており、4000億円近くを新たに手当しなくては、増え続ける保育所ニーズに応えることすら出来ません。その一方で、子どもの出生数は100万人を切る事態となり、児童虐待対応件数も12万超。安心して生み育てられる社会を目指しているはずなのに、どんどん遠ざかるばかり……。
ご一緒に、考えてみませんか。午後の部だけのご参加でもＯＫです。

日時：2017 年 10 月 1 日（日）10：00～16：30（受付開始 9:45）

会場：東京家政大学 120 周年記念館

多目的ホール（東京都板橋区加賀 1-18-1）

■定　員：　100 名
■資料代：　1,000 円　※要事前申し込み
■保育料：　1,000 円（生後 6 カ月以上 1 名あたり）※要事前申込み。



☆プログラム☆（都合により一部登壇者が変更になる場合があります）

◇午前の部◇　10:00～11:45

「現状を正しく把握するための勉強会ーこの10年何が変わったか」

・参加者による少人数グループでのワークショップ

◇午後の部◇　13:00～16:30

緊急フォーラム　大変だ！子どもの未来が崩れそう

パネルディスカッション「これが子育ての現実だ」

・パネリスト

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事　岡本聡子さん
沖縄県南風原町民生部こども課長　前城　充さん
兵庫県明石市福祉局こども総合支援部長　佐野洋子さん
東京家政大学短期大学部保育科准教授
女性未来研究所兼任研究員　平野順子さん
東京家政大学子ども学部長・小児科医　岩田　力さん

・コーディネーター　にっぽん子育て応援団団長
東京家政大学女性未来研究所長　樋口恵子
にっぽん子育て応援団団長　安藤哲也

昼食は各自ご持参ください。

提案タイム「まずお金！　財源について考えよう」　14:30～

「こども保険」　自由民主党衆議院議員　小泉進次郎さん
「連合としての考え方」日本労働組合総連合会　平川則男さん
「子どもたちの環境整備に向けた社会貢献活動」
住友生命保険相互会社ブランドコミュニケーション部
「ふるさと納税　目的は困窮子ども家庭の生活支援」　文京区

・ワークショップ「社会全体で子どもを支える財源のあり方」

・コーディネーター　にっぽん子育て応援団団長　堀田　力
にっぽん子育て応援団団長　勝間和代

こども保険について、小泉議員に直接説明いただく予定です。

お申し込み

◆インターネットで
https://ssl.formman.com/form/pc/wiuNy3a07cBIOlmt/

申込みフォーム
ＱＲコード

◆ファクシミリで　FAX:03-3269-3314

①氏名　②所属　③TEL　④メールアドレス
⑤午前・午後いずれのご参加なのか⑥保育の有無を明記。

◆お問い合せ先：にっぽん子育て応援団
info@nippon-kosodate.jp

◆協　　力：東京家政大学女性未来研究所

にっぽん子育て応援団
NIPPON CHILDREN+PARENTS SUPPORTER